

平成 27 年度

島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程

総合理工学専攻（建築・生産設計工学コース）

入試問題（第 1 次）

【 英 語 】

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 4 ページ、解答用紙 2 枚である。
指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

総合理工学専攻（建築・生産設計工学コース） 英 語 問題

(この線から上には記入しないでください。)

- I. 以下の文章は、James Watt が Newcomen の開発した動力機関をコンパクト化、効率向上をして実用化した話が書かれています。文章を読んで、以下の設問に答えよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

<*James Dyson* >

condenser: 凝縮器、冷却器、復水器, realise=realize, corollary: 推論、原理, syringe: 注射器、スポイド

- (1) James Watt が気づいた Newcomen の蒸気機関の問題点とは何か。またそれを Watt はどのようなエピソードからヒントを得て解決しようとしたのか記載されている事例を記述しなさい。
- (2) James Dyson が記述している斜体部分の概要を記述せよ。

II. 以下は日本のニュータウン開発に関して、概要をまとめた文章である。

設問：以下の文章を読み、下線部(1)～(5)を訳しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)